



いとう ゆな
伊藤 結奈ちゃん



にしじま はるほ
西寫 春陽ちゃん

節句

祝福されました

芦屋町に約300年以上も続いている伝統行事があります。八朔の節句です。これは、旧暦の8月朔日（ついたち）に行っている節句で、現在は9月1日に行っています。生まれて初めて9月1日を迎える男の子の家では数多くのワラ馬を、女の子の家では団子雛を作り、座敷や表の間に飾り、わが子の健やかな成長を願い、祝う行事として受け継がれています。

ワラ馬には紙で作った武者人形や有名な武将の名前を書いた旗を乗せています。団子雛は米の粉を蒸した団子を彩色して雛人形などにしたものです（近年は米粘土で製作



とみた おうしん
富田 鳳心ちゃん



なかにし
中西
はな
花ちゃん



しぶたに
渋谷
ひびと
日比人ちゃん

しているところもあります。ワラ馬や団子雛は、一夜明けた9月2日早朝、近所の子どもに配ります。また、昭和30年代ごろまでは、木製や張りの飾り馬を箱車に乗せ、町内を曳いて回る「ひき馬」という行事も行われていたそうです。芦屋町の八朔の行事は、国選択無形民俗文化財であり、ワラ馬は福岡県を代表する民芸品の一つとして認められています。▽問い合わせ 芦屋歴史の里 (☎2222・2555)

はっさく
八朔の
今年は10人の赤ちゃんが



とよおか
豊岡
さちか
幸佳ちゃん